

7/26
(月)

プレミアム付商品券販売 お得に、元気に

7月26日、長島町商工会本所・支所でプレミアム付商品券の販売が始まりました。

商品券は、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、停滞している地域経済の活性化を目的に販売され、5千円で1万円分を購入できます。

販売初日は、商品券を買い求める住民が多く訪れ、好評を得ていました。

同会の木場盛二会長は「前回の商品券販売から1年が経った今でもまだまだ活性化が必要。商品券を使って地元を元気にしてほしい」と話しました。

商品券は8月31日まで販売し、取扱加盟店のポスターやのぼり旗がある店舗で12月31日まで利用できます。



好評を得た商品券販売の様子

7/29
(木)

人権擁護委員へ感謝状 多大な貢献に感謝



感謝状が贈られた福山さん(写真中央)

人権擁護委員の福山眞人さん(山中)が3年間の任期を満了し7月29日、鹿児島地方法務局長と県人権擁護委員連合会長から感謝状が贈呈されました。

福山さんは平成30年に委員に委嘱され、特設人権相談や町内小中学校での人権教室の開催、人権の花運動などを通して人権意識の向上に貢献されました。

新しい委員には松田宗之さん(小坂)が就任されました。

7/30
(金)

新規就農者励ましの会 新たな一歩



会に参加した新規就農者ら

7月30日、町開発総合センターで出水地域の新規就農者励ましの会が開催されました。

これは、農業の担い手が減少する中、就農したかたを関係者で祝うとともに、関係機関・団体などが行う支援活動の周知を図るために行われました。

会では、新規就農者の自己紹介や記念品贈呈、支援団体などの紹介が行われ、今後農業を行っていくために必要な情報提供がありました。

新規就農者の市尾拓輝さん(菅牟田)は「高校・農大で農業の魅力に気付いた。至らないところが多いが、これから家族や地域のかたがたに相談しながらやっていきたい」と抱負を述べました。